

収穫まじか こうべを垂れる稲穂

9月定例会

補正予算案などを可決・平成20年度企業会計決算などを認定

9月定例会の経過

平成21年9月定例会は8月31日から9月17日まで、18日間の会期で開催されました。

初日は、五十嵐市長の所信説明の後、議案が上程されました。

上程された案件は、人権擁護委員候補者の推薦に係る諮問案件1件、専決処分報告2件、専決処分の承認案件1件、昨年度の病院事業・水道事業・簡易水道事業の決算認定案件7件、一般会計補正予算案などの議案18件です。

議案と認定案件については、質疑の後、各常任委員会・一般会計予算特別委員会・決算特別委員会に付託し散会しました。

7日と8日の一般質問は8人が登壇、当局の考えを質しました。

8日には、財政健全化法に基づく報告2件が上程されました。

17日の最終日は、各委員長報告の後、採決が行われ、陳情1件を除き、いずれの議案も原案のとおり可決・認定されました。

その後、市庁舎建設問題等調査特別委員長の報告があり、横手市議会の初代4年間の任期をしめくくる定例会を閉会しました。

常任委員会での審査

◆厚生常任委員会

出産一時祝金増額の根拠についての質疑では、当局より、出産費用の全国平均が42万円であり、現行の35万円に4万円を増額し、さらに出産時の脳性麻痺等に備える保障制度負担分3万円を加え、総額42万円を支給するものである。来年3月まで、50件を見込んでいるとの説明でした。

また、障がい者の自立支援の事業開拓について質疑があり、除雪用ポールなど官公庁からの業務がほとんどで、今後は通年で行なえる民間からの仕事を探していくとの説明がありました。

◆産業経済常任委員会

市営温泉施設の業務発注の方法について質疑があり、大規模な修繕工事など以外は、それぞれの施設ごとに発注しているとの説明でした。

◆建設常任委員会

自転車駐車場の管理について質疑があり、8月にJR横手・醍醐・十文字の各駅前から合計78

台の放置自転車を撤去したとの説明があり、委員から、駐車場の適正な管理に努力するよう意見が出されました。

また、住宅リフォーム補助事業を活用した下水道の整備状況についての質疑では、補助金を利用した住宅リフォームで、9月上旬までに42軒が下水道に接続した。なお、市民から好評な補助事業であり、今後も充実を図っていきたいとの説明がありました。

◆総務文教常任委員会

JR横手駅の駅西公共施設用地の購入の経緯について質疑があり、公共施設用地は地権者から賃借しているものであるが、今回は地権者から申し出があったので、買収することとしたとの説明がありました。

西部地区統合中学校建設用地の購入の価格決定の経緯についての質疑では、市道改良工事の買収価格や旧市町村での買収価格などを参考にしながら、土地所有者15名による地権者会と協議して決定した。また、歩道については、今回購入予定地の一部を利用して整備することを検討しているとの説明がありました。